



1 終了後の記念写真撮影に収まる新成人たち（松尾地区）
 2 八幡平市は合併前の旧3町村から夏に成人式を行っている。本年度は新成人261人が出席。
 3 新成人を代表して誓いのことばを述べた齊藤友美さん（花巻市、日瀬通出身＝田山中卒業）
 4 式の司会進行を務めた羽沢笑子さん（秋葉＝安代中卒業）
 5 式典後は、松川一の宮太鼓による記念公演が開かれ、二十歳の門出を祝った
 6 久しぶりに再会した友人と記念撮影する成人者たち
 7・8 大人への第一歩を踏み出し、笑顔を見せる新成人ら

場を魅了しました。記念公演終了後は、記念品である記念写真の撮影が行われたほか、久しぶりに再会した友人たちと記念撮影する姿が見られました。また、かつて西根第一中3年2組の担任だった小原俊先生（現・久慈市立長内中学校教諭）が卒業時からタイムカプセルとして保存していた箱を持って来場。同組卒業生と開封し、懐かしい思い出話に花を咲かせるなど会場は笑顔があふれ、新成人は、晴れやかに大人への第一歩を踏み出しました。

八幡平市成人式

— A Coming of Age Ceremony —

市として5回目の夏の成人式は8月15日、西根地区体育館で開かれました。次世代を担う新成人は、古里・八幡平で大人への第一歩を踏み出しました。



式 典後は、市内で活動している松川一の宮太鼓による記念公演が開かれ、勇壮な演奏が会場を魅了しました。記念公演終了後は、記念品である記念写真の撮影が行われたほか、久しぶりに再会した友人たちと記念撮影する姿が見られました。また、かつて西根第一中3年2組の担任だった小原俊先生（現・久慈市立長内中学校教諭）が卒業時からタイムカプセルとして保存していた箱を持って来場。同組卒業生と開封し、懐かしい思い出話に花を咲かせるなど会場は笑顔があふれ、新成人は、晴れやかに大人への第一歩を踏み出しました。

5 回目となる本年度の八幡平市成人式は8月15日、西根地区体育館で開かれました。午前9時半から新成人の羽沢笑子さん（秋葉）の司会進行で行われた式には、スーツやドレスなどに着飾った本年度の新成人383人のうち261人が出席。田村正彦市長が「市としても皆さんが帰ってきたい古里づくりに努力し、仕事ができ住めるようなまちづくりをすすめたい。皆さんも目標に向かって頑張ってほしい。これからの活躍に期待します」と式辞しました。新成人を代表して齊藤友美さん（花巻市、日瀬通出身）が「人生の大きな節目を迎え、日々変わりゆく社会の中で、どのような夢や希望を持って生きていくのかを考える良い機会だと思いき、身が引き締まるのを感じます。両親や家族先生方、友人、地域の皆さんに感謝し、今日の感激をこれからの私たちの人生に生かし、名実ともに成人になることを決意します」と誓いのことばを述べました。

INTERVIEW

二十歳の思い



佐々木優二 さん

滝沢村(下平笠出身) 警察官

成人式に出席し、久しぶりに同級生と再会してとても懐かしい気持ちになり、出席できてよかったと思います。今は一人前の警察官を目指しています。地域の信頼を得られるよう、一日一日努力していきたいです。

Sasaki Yuji



田村 千夏 さん

上町 会社員

この春、短大を卒業し、社会人としてスタートを切りました。これからは社会の一員として自覚を持った生活を心掛けたいです。家族には、今までありがとう、これからもよろしくお願ひしますと伝えたいです。

Tamura Chinatsu



小林 香織 さん

山崎 学生

成人式に出席して、周りから大人として見られているんだなと実感しました。今は県立大学で看護について勉強をしています。大学で見つけた看護師になるという目標に向けて頑張りたいです。

Kobayashi Kaori



相馬 大介 さん

茨城県(柏台三丁目出身) 自衛官

自衛官として「有言実行」のもと、体力づくりに励むのはもちろん、兵器のセッティングなどに取り組んでいます。遠く離れた茨城県から生まれ育った八幡平市が発展することを期待しています。

Souma Daisuke



永嶺 利器 さん

宮城県仙台市(松尾出身) 菓子職人

仙台でパティシエとして働いています。これからいろんな技術習得するとともに、二十歳を機にさまざまなことに挑戦したいです。久しぶりに地元に戻ってきてまちに街灯が少ない気がしましたね。

Nagamine Riki



川嶋 彩日 さん

盛岡市(秋葉出身) 学生

成人式に出席して大人への自覚が芽生えた感じがします。大学に入り、硬式テニスを始めました。今は、チームの1部昇格が目標です。これからもさまざまなことに挑戦して将来につなげていきたいです。

Kawashima Ayaka



三浦 湖生 さん

東京都大田区(平長出身) 会社員

二十歳を迎え、自分の責任で行動しなければならぬと思っています。4月から東京で仕事をしていますが、いつかは大好きな八幡平市に戻ってきて、活気のあるまちづくりに貢献したいです。

Miura Mizuki

■平成元年(1989年)
 6月24日 B&G松尾海洋センター完成 (写真①)
 7月1日 田山支所が現在の場所に移転 (写真①)
 7月29日 西根町ふるさと会結成
 8月1日 全国婚礼写真コンテストで八幡富士男さん(秋葉)が日本一に輝く
 9月7日 八戸自動車道が全線開通 (写真②)
 9月 松尾村陸上競技場完成 (写真②)
 10月8日 松尾村制100周年記念式典開催
 11月3日 安代町スキー協会が岩手日報体育賞を受賞
 11月 下倉スキー場オープン
 12月16日 旧西根町役場庁舎跡地に大更コミュニティ公園(フーガの広場)オープン (写真③)
 ■平成2年(1990年)
 2月28日 安比高原スキー場で全国ろうあ者冬季体育会を開催
 3月16日 松尾村総合福祉センター落成
 3月 田頭小学校を現在の場所に移転改築



新成人が生まれたころの旧3町村を振り返る

プレイバック

1989 4・2

1990 4・1

■参考 当時の人口

地区	人口	世帯数
西根地区 (旧西根町)	19,175 (17,526)	5,105 (6,060)
松尾地区 (旧松尾村)	7,344 (6,592)	2,081 (2,365)
安代地区 (旧安代町)	7,705 (5,459)	2,101 (1,947)
合計	34,224 (29,577)	9,287 (10,372)
男性	16,759 (14,314)	
女性	17,465 (15,263)	

※平成元年3月末の人口、()は22年同日の人口